

ロールプレイング ＜オブザーブメモ:セッション1＞

実施日	年 月 日	記入者	
相談者役		CDA 役	
メモ			
相談者		CDA	

このシートは回収します。(オンラインでは終了後に各自廃棄してください。)

ロールプレイング ＜オブザーブシート＞

発表の順番【①オブザーバー → ②CDA 役】

※相談者役はひとりになる時間です

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者の語りを通して、経験に映る自分を観てもらおう ・相談者の自己概念の揺らぎを意識する
問いかけてみたいこと	理由(自己概念の影等) 具体的な言葉や仕草・表情、独特の表現、 何度も繰り返した言葉等

このシートは回収します。(オンラインでは終了後に各自廃棄してください。)

ロールプレイング
＜オブザーブメモ:セッション2＞

メモ	
相談者	CDA

このシートは回収します。(オンラインでは終了後に各自廃棄してください。)

ロールプレイング ＜振り返りシート＞

各役割の振り返りポイントにそって、記入してください。

振り返りの順番【①オブザーバー→②CDA 役→③相談者役⇄CDA 役・オブザーバー】

振り返りのポイント	
CDA 役 オブザーバー	<p>★相談者と信頼関係ができていたか</p> <p>1) 相談者と共に経験を再現できたか</p> <p>2) 相談者の自己概念の揺らぎを意識して関わっていたか</p> <p>3) 相談者に自問自答を促す関りができたか</p>
相談者役	<p>★話したいことを話すことができたか</p> <p>1) 経験を CC と共に再現できたか</p> <p>2) 自己概念の揺らぎを意識することができたか</p> <p>3) 経験に自分を観ることができたか</p>
役割	<input type="checkbox"/> CDA 役 <input type="checkbox"/> 相談者役 <input type="checkbox"/> オブザーバー
<p>※ロールプレイで起こったことを、★印と3つの観点を意識して言葉にしてみましょう。 ※振り返りのポイントの「～できたか」という表現は評価ではなく、ご自身が「気になったところはどこか。なぜそこが気になったのか。またその理由は何か」という意味です。</p>	

このシートは回収します。(オンラインでは終了後に各自廃棄してください。)